

モニタリングレポート(平成26年度)

施設名	鈴鹿市立西部体育館				
施設所在地	鈴鹿市長澤町1828番地の2				
指定管理者名	特定非営利活動法人鈴鹿市体育協会				
評価担当課	文化振興部スポーツ課	問合せ先	059-382-9029		
施設の運営状況	(確認方法)日報, 月次報告書, 年度事業報告書				
開館日数	333日	総利用者数	20,432人	1日当たりの利用者数	約61人
開館時間	午前9時から午後9時まで				
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
利用料金	2,870,000	3,319,180	449,180		
事業収入	0	0	0		
指定管理料	12,063,000	12,063,000	0		
自主事業収入	1,300,000	180,000	▲ 1,120,000		
雑収入	0	0	0		
収入計	16,233,000	15,562,180	▲ 670,820		
人件費	10,930,000	9,950,168	▲ 979,832		
旅費交通費	30,000	10,860	▲ 19,140		
通信運搬費	50,000	45,373	▲ 4,627		
受信料	50,000	54,142	4,142		
消耗品費	250,000	242,847	▲ 7,153		
修繕費	300,000	196,992	▲ 103,008		
印刷製本費	100,000	41,255	▲ 58,745		
燃料費	0	0	0		
光熱水費	1,200,000	1,384,979	184,979		
賃借料	0	186,936	186,936		
手数料	0	0	0		
保険料	200,000	25,000	▲ 175,000		
委託費	930,000	838,098	▲ 91,902		

本部管理費	893,000	1,942,561	1,049,561
事業費	0	60,000	60,000
自主事業経費	1,300,000	105,776	▲ 1,194,224
支出計	16,233,000	15,084,987	▲ 1,148,013
収支	0	477,193	477,193
評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価してください。)	月次報告書	○	すべて適切に履行されている。
	現地調査	○	すべて適切に履行されている。
	定例報告会	○	すべて適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価してください。)	アンケート	優良	H26年9月から10月にかけて実施。全体的に各施設に良い印象をもつ回答が多かった。
	現地調査	優良	衛生面や景観面等を常に配慮し、維持管理されている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価してください。)	貸借対照表	○	別紙参照
	損益計算書	○	別紙参照
	年度事業報告書 (事業収支表)	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
	その他財務諸表等	○	別紙参照
年度業務報告書の内容評価			○適・不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力, 施設管理運営能力, いずれの点においても優秀な内容である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			○適・不適
鈴鹿市体育協会が一括で管理運営しているため, 市立体育館・テニスコート分を参照。			
緊急時の対応評価			○適・不適
緊急事態は発生しなかったが, マニュアルを整備し, 訓練を実施しており, 緊急時への対応準備は整っている。			
指定管理者の総括評価			○適・不適
鈴鹿市体育協会が一括で管理運営しているため, 市立体育館・テニスコート分を参照。			
施設の課題と対策			

平成25年度に比べ利用者はほぼ横ばいであり、今後施設の水準を維持しつつ、更なる利用者の増加を促進するために、より魅力的なスポーツ教室の開催などの具体的な方策を検討していくことが課題である。

施設の方向性

西部地域の貴重なスポーツ施設であり、交通の利便性の面から他県よりの利用者のニーズもあるため、本市のスポーツ政策の実現上不可欠な施設であることから、今後も施設を維持していく方針である。今後老朽化に伴う様々な不具合が生じる恐れがあるため、公共施設マネジメントに基づく、計画的な修繕を必要としている。